



事業者

行政



『SDGsワークの開催』

令和6年6月10日(月)、箱根に関わる観光事業者を対象に『なぜ SDGs に取り組むのか』『SDGs に取り組むと何が生まれるのか』など、カードゲームを通じて学ぶことができるSDGsワークを、2030SDGs公認ファシリテーターの津田かおりさん(ホテル仙景:若女将)を招き、箱根町役場にて開催しました。

学習意欲の向上

興味のあることや得意分野の知識・技能のスキルアップを目指す。

まちづくりへの参画

地域の課題等を行政と共有し、官民が連携したまちづくりを行う。

SDGsの推進・発信

町全体でSDGsを推進できるよう、率先して行動するほか、町内での取り組みを発信していく



今回は宿泊施設や交通事業者、箱根DMOなどから計11名の参加者が集まりました。

『経済』『環境』『社会』の3項目を意識しながら、カードに書かれた事業を行い、より豊かな世界を全員で目指す内容のゲームとなっており、会話を交えながら自分と世界とのあり方を考えさせられるゲームとなりました。

箱根を訪れる外国人観光客の多くはSDGsを意識しながら旅行をしており、箱根町も国際観光地として恥じることはないよう、官民地域一体でSDGsに取り組む必要があります。

本ワークはカードゲームを通じて楽しんでSDGsを学ぶことができるため、興味のある方や企業での研修を考えている方はぜひ体験してみたいかたがた、お問い合わせは下記までお願いします。

担当部署:企画課 企画係 【TEL:0460-85-9560 /Mail:kikaku-t@town.hakone.kanagawa.jp】

